

2017年度 教育普及グループ特別ワークショップ・レクチャー

Seven stories around the plant

植物を めぐる 7つの お話

Fumio Nagata

Tsuyoshi Hirakawa

Mika Aoki

Masahiro Takei

Tadanori Yano

Chika Iwakiri

Machiko Furusawa



会場／大分県立美術館 2階 アトリエ
対象／中学生から一般(要事前申込)
定員／50名程度(各講座)

参加費／無料

申込方法／希望する講座名(複数可)、氏名(ふりがな)、年齢、住所、電話番号(必須)を記入の上、往復はがき、またはホームページ[<http://www.opam.jp>]の申し込みフォームよりお申し込みください。定員に達し次第、ホームページで受付終了をお知らせします。

申込締切／各講座の3日前まで(必着)

●お問い合わせ・お申し込み先

大分県立美術館 教育普及グループ 〒870-0036 大分市寿町2番1号

TEL097-533-4502 FAX097-533-4530

生活の中の植物、色材としての植物、
薬としての植物、色と形の魅力、匂い、触感、
そして命そのものとその力(パワー)。

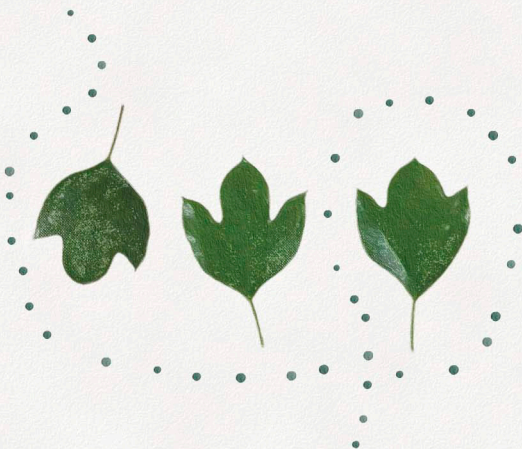
休憩を含めて3時間のワークショップ・レクチャー。
ただ話を聞いただけじゃなく、映像を交えることや、
時には素材に触ったり、海の向こうからの便りだったり。
実物資料満載で行うワークショップ形式のレクチャーです。



Seven stories around the plant

其
の
一

Masahiro Takei



大分植物四方山話

講師: 武井雅宏

日時: 2017年 11月11日(土) 13:30 - 16:30

「植物をめぐる7つのお話」の始まりは、「植物が生まれた日」「大分県の植物」「植物よもやま話」の3つのお話です。お話しするのは、東京ドーム約13個分の大分大学旦野原キャンパスをくまなく歩き、四季折々に咲きほこる草花の地図「FLOWER MAP」を作った武井雅宏さん。知っているようで知らない魅力的な植物について、たっぷり伺います。

PROFILE

武井雅宏
たけいまさひろ

●大分大学名誉教授
(植物学)

大分県内の植物を詳しく調べ、子供から大人まで植物への関心を喚起する。大分大学旦野原キャンパスの草花の地図「FLOWER MAP」は必見。研究分野は基礎生物学。



Seven stories around the plant

其
の
二

Machiko FURUSAWA



植物の命とともに

講師: 古澤万千子

日時: 2017年 11月25日(土) 13:30 - 16:30

日々、植物との出会いと暮らしを大切に、植物の命をいただいて色を染めている古澤万千子さん。その作品は、型染、絞り染め、手描き染めを併用しながら独自の世界観を着物に表現しています。色材としての植物だけでなく、命そのものについて古澤さんと一緒に考えるワークショップ・レクチャーです。

PROFILE

古澤万千子
ふるさわまちこ

●染色家・国画会会員

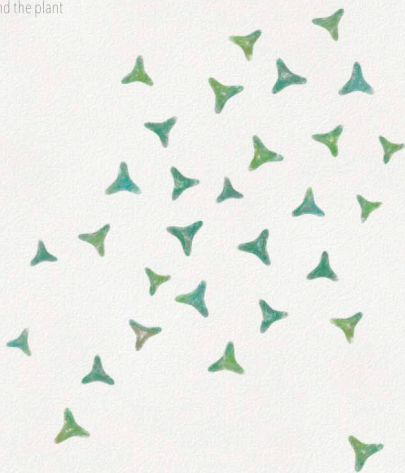
型染と絞り染、描画による染めの世界は他に類をみない。作品は当館にも所蔵され、OPAM教材ボックスでは、その制作工程を紹介している。



Seven stories around the plant

其
の
三

Chika Iwakiri



素材と技術・触って感じる七島藺

講師：岩切千佳

日時：2017年 12月2日(土) 13:30 - 16:30

カヤツリグサ科の植物、七島藺。茎の断面は三角形で花はまるで線香花火のようになります。350年の歴史があり、丈夫なので畳の材料となります。栽培はとても大変で手間がかかり、貴重な存在です。今回は作家の岩切千佳さんに七島藺の歴史、栽培から収穫、そして制作を、ミニミニお正月飾りの制作実演も交えて、伺います。

PROFILE

岩切千佳

いわきりちか

●七島藺工芸作家

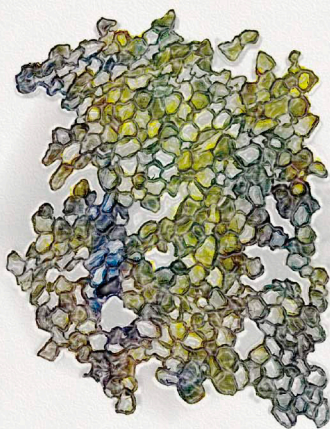
畳表に使われる希少な素材・七島藺で工芸品の制作に取り組む。2013年くにさき七島藺認定工芸士、2014年より「七島藺工房なつむぎ」を始める。



Seven stories around the plant

其
の
四

Fumio Nagata



電子顕微鏡で見る植物の世界

講師: 永田文男

日時: 2018年 1月27日(土) 13:30 - 16:30

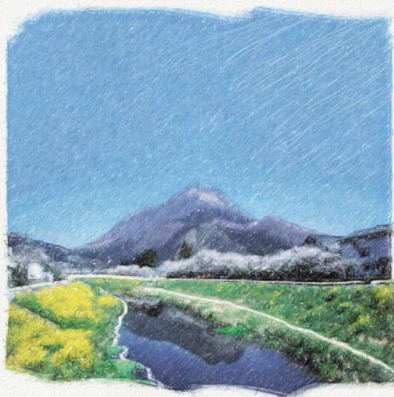
工学博士の永田文男さんは自宅の部屋を改造して、日々、走査電子顕微鏡で身近なモノを観察・分析しています。ミクロの視点で植物の世界を視ると、どんな世界が見られるでしょう。今回の講座に併せ、美術館敷地内をはじめ、大分県の身近な植物を、時間をかけて解析します。花粉をはじめ肉眼では視ることのできない植物の世界を覗くワークショップ・レクチャーです。

PROFILE

永田文男
ながたふみお

●工学博士

定年退職後、電子顕微鏡を購入。身近なものを超拡大して自然の神秘に触れている。ホームページ「タイニー・カフェラス」で、その膨大な研究記録を公開している。



賀来飛霞の油布岳採薬記

講師: 平川 毅

日時: 2018年 2月17日(土) 13:30 - 16:30

モノをじっくり視る。今回の講座は、昨年、生誕200年だった幕末の本草学者、賀来飛霞が22歳の頃、兄 佐一郎と共に由布岳を登って集めたスケッチ、油布岳採薬記を中心に、彼の細かい観察眼と描写力について迫ります。お話しするのは賀来飛霞生誕200年の展覧会を企画した大分県立歴史博物館の平川毅さん。実物資料をまじえたお話は、私たちが日々の生活で植物を愛でることにつながるかも知れません。

PROFILE

平川 毅
ひらかわつよし

●大分県立歴史博物館
主任学芸員

専門は、日本近世史。中でも「人と自然」をテーマに賀来飛霞、賀来惟熊をはじめとする賀来一族の研究に詳しい。



Seven stories around the plant

其の六

Tadanori Yano



植物と薬効・人間と植物の関係に迫る

講師：矢野忠則

日時：2018年 3月3日(土) 13:30 - 16:30

身近な植物・薬草を画像と共に SNSで紹介している矢野忠則さんを講師に迎え、植物と人間との関係を伺います。植物は花が咲く時期が一番エネルギーいっぱい。野草は匂いの方が良い。薬草は非常食で食べられる。薬の75%は植物由来。漢方薬・生薬・薬草、そして薬膳について、エピソードいっぱいのお話です。

PROFILE

矢野忠則
やのただのり

●薬学博士
おくすり研究会 代表

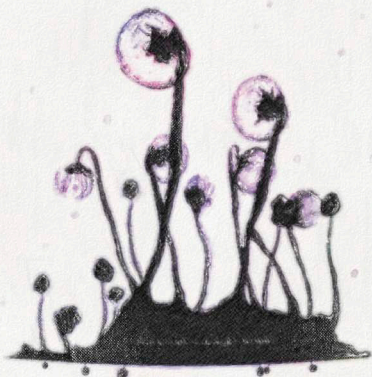
身近な植物の生態から薬効までをSNSで発信。おくすり研究会代表として、野草を採取しながら薬効や料理の仕方など、各地で開催される「おくすり講座」は人気が高い。



Seven stories around the plant

其
の
七

MIKA AOKI



素材と造形・命の繋がりを求めて

講師：青木美歌

日時：2018年 3月17日(土) 13:30 - 16:30

青木美歌さんは、植物の花粉が受粉した瞬間や植物の細胞、粘菌、ウイルスなどをモチーフに、ガラス彫刻を制作しています。そして2017年9月より、海の向こう、アイスランドで制作を始めました。「植物をめぐる7つのお話」最終回は、アイスランドに渡ってから6か月間の草花の変化をビデオレター形式で、さらにOPAM初、テレビ電話を使って、時差9時間のワークショップ・レクチャーを行います。

PROFILE

青木美歌
あおきみか
● 美術家

目に見えない「生命の在り様」をテーマに作品を制作。近年の個展では植物のライフサイクルをモチーフに、目に見えない生命の「繋がり」を表現している。アイスランド在住。

OPAMの教育普及ってどんな活動をしているの？

美術を全身で感じる、日常の中から美のカケラを集める、
美術作品を自分の視点で見るなど、さまざまな活動を通じて、
「びじゅつって、すげえ!」の体験を、
参加するみなさんと共に楽しんでいます。

ワークショップ、鑑賞ツアー、レクチャー、美術講座、オープンアトリエ、
スクールプログラム、アウトリーチなどのプログラムがあります。
詳しくはホームページ・フェイスブックをご覧ください。



access



・JR大分駅府内中央口
(北口)から徒歩……15分
・大分ICから車で……10分

P 屋外駐車場、地下駐車場、駐輪場完備
※iichiko総合文化センターの駐車場も
ご利用いただけます。

OPAM 大分県立美術館

Oita Prefectural Art Museum

〒870-0036 大分市寿町2番1号
TEL097-533-4502 FAX097-533-4530
<http://www.opam.jp>

大分県立美術館 教育普及グループ

[f http://www.facebook.com/OPAM_education](http://www.facebook.com/OPAM_education)

OPAM 教育普及FB

主催：アートフル大分プロジェクト実行委員会
企画：大分県立美術館 教育普及グループ

アートフル大分プロジェクト実行委員会は、
大分県芸術文化スポーツ振興財団(大分県
立美術館)、大分大学、大分県、大分県教育委
員会で構成された実行委員会組織です。国の
助成を受け、地域や学校と連携しながら
「美術による人材育成」を目的とした活動を行
っています。



文化庁

平成29年度地域の核となる
美術館・歴史博物館支援事業